

ホワイトゲート

取扱説明書

この取扱説明書は「ホワイトゲート」についての取扱い上の注意点について書いてあります。
ご使用前に必ずお読みください。また読まれた後は大切に保管してください。

この度は「ホワイトゲート」をお買い上げ賜り、誠にありがとうございます。
「ホワイトゲート」は、動き盛りの赤ちゃんの安全な活動を願って、家の中の危険な場所(階段・台所・浴室など)から赤ちゃんを安全に守ってあげるために開発した安全設計の乳幼児用移動防止柵です。
当社は赤ちゃんの健やかな成長を願って、きめ細かな心くばりによる設計、製品作りに取り組んでいます。赤ちゃんの健やかな成長とともに、当製品を永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。



注意

(この注意事項を守らなければ、障害を負うか
または物的損害が生じる可能性があります。)

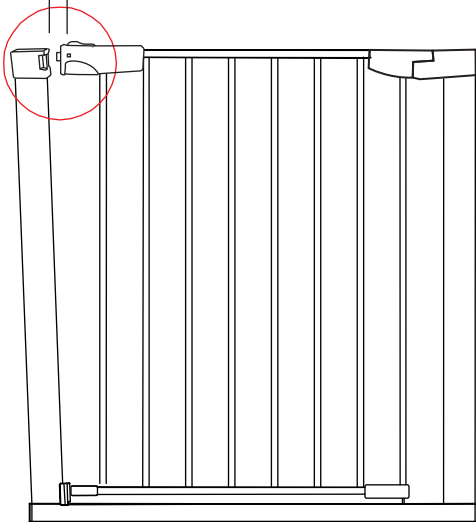
1 安全にご使用していただくためのご注意

ベビーゲートは生後 24 カ月以内の乳幼児に使用する「家庭用の乳幼児用移動防止柵」として開発したものです。赤ちゃんのために下記の注意事項を必ずお守りいただき、正しくご使用ください。

1. 「取付け方法」の寸法を参考にして、ご使用場所に合わせて取り付けてください。
2. 本製品の取り付けに際しては、手・指など挟まないよう十分にご注意ください。
3. 本製品の取り付け・取り外しは大人の方が行ってください。
4. 本製品が下記の通り、完全に、確実に取付けられているかを必ずご確認ください。
 - ①左右 4カ所の調節ボルトの先ゴム部が、壁や柱などに隙間なく、またはみ出ることなくしっかりと接しているかを確認してください。
 - ②本製品本体の下面が床に接していることを確認して下さい。
 - ③最後に扉上部を持って、前後左右に揺すって、本体が外れないかを確認してください。
5. 本製品は扉を 90° 開けると扉が開いたままになります(扉開放機能)。閉じるときは閉まる方向に軽く押すと、閉まります。また、扉を開いたままその場を離れるときは、お子様がそばにいないことを確認し、お子様の行動には十分注意してください。
6. 階段の降り口(階上側)、縁側の降り口やガラス戸の近くなど、本製品が外れた場合危険だと思われる場所には取り付けないでください。
7. 取り付ける場所の強度を確認してください。(壁面が弱い場合はご使用いただけません。また、壁紙などが剥がれたり壁面がたわんだりへこんだりする場合がありますのでご注意ください)
8. ストープなど火の近く、雨ざらしになるような場所には取り付けないでください。
9. 本製品のそばに踏み台になるようなものを置かないでください。
10. 本製品にぶら下がったり、寄りかかったり、よじ登ったりしないでください。また、させないでください。
11. 本製品の扉の格子部、支柱と扉のすき間・本体と壁面のすき間にお子様の手や足を突っ込まないようにご注意ください。
12. 保護者の方は、本製品を使用している場合、お子様の動作状況には十分注意をしてください。
13. 本製品の取付けにより、壁が破損する場合があります。そのような危険性がある場合は、取り付けを中止してください。
14. 本製品を開閉する時は、近くにお子様がいらないことを確認して行ってください。お子様の手や指を挟む危険があります。
15. 本製品は自動で閉まるようになっておりますが、出入した後は扉が確実に閉まっているかを確認して下さい。
16. 長時間使用による部品等の劣化・破損などの恐れがあります。その場合はただちに使用を中止してください。
17. 使用状況により調節ボルトがゆるんでくる場合があります。本製品がしっかりと固定されているかを常に確認し、必要に応じて調節ボルトを締めなおしてください。
18. 本製品を改造してのご使用や部品の代用は、破損や事故の原因となりますのでおやめください。
19. 本製品は一般家庭での使用を目的として製造しています。業務用ではありません。

2 部品の名称 (基本セット)

→ ← 広がっています。



本体 1セット



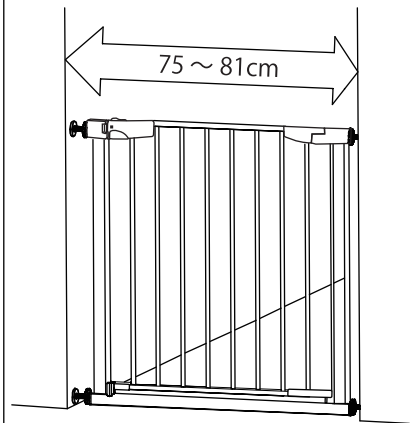
調節ボルト 4本



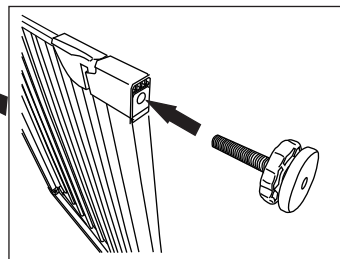
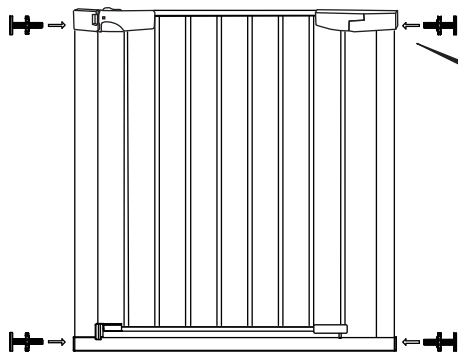
調節ボルト締め付け用
補助スパナ 1個

※商品を開梱した時には、本体の支柱上部が広がっていますが、これは取り付け時に強度を増すために工夫したもので、不良品ではありませんのでご承知ください。

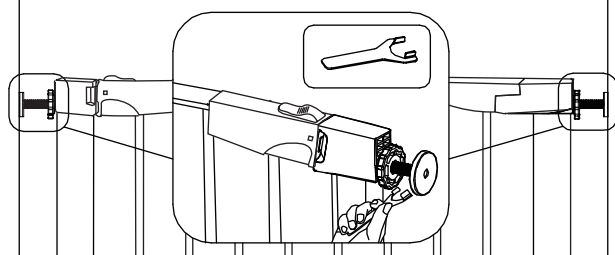
3 取り付け寸法 (基本セット)



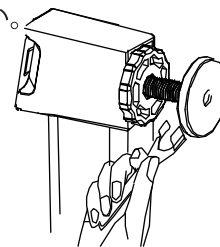
4 取り付け手順

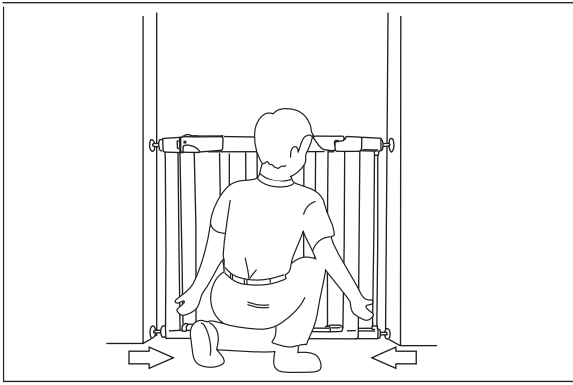


本体側面にある上下4か所の穴に調節ボルトを差し込んでください。

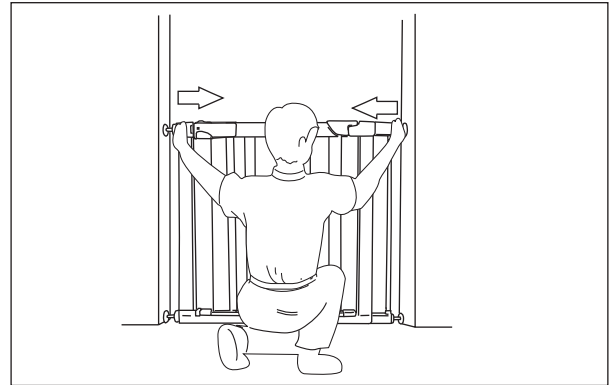


ノブナットを回しにくい時など、補助スパナをご使用ください。

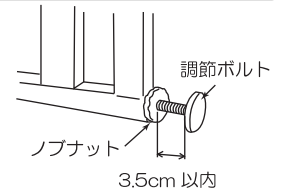
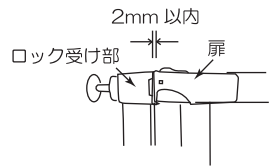
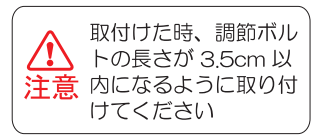
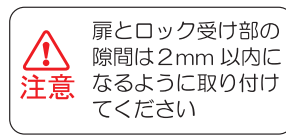




- 取り付ける場所にゲートをセットして下側の調節ボルトを締め付けた後、上側を締め付けてください。
調節ボルトのノブナットを回し、調節ボルトを伸ばすことにより、左右に突っ張り、ゲートを固定します。
ロック部の扉部と支柱部の隙間を2mmほどに調節してください。
隙間が広くなりすぎると、ロックが掛からなくなります。
- ゲートを前後に揺すってみてグラツキがないかを確認してください。
- 壁面の壁紙が破損する場合があります。ご注意ください。



注：本体にはボルト受けのナットはありません。調節ボルトは、本体穴に差し込むだけです。後は、ノブナットを回すと、先端の壁面接着部分が外側にせり出てきます。



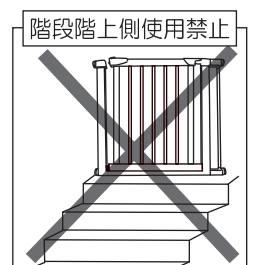
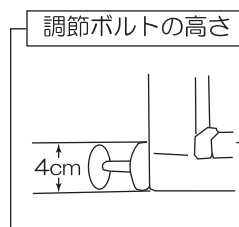
斜めに取り付けますと外れやすくなりますので取り付け面に対して本体が直角に当たるように取り付けてください。
壁面が綿壁のような弱い壁の場合、取り付けが出来ません。
壁紙が剥がれる場合があります。新築のご家庭の場合は特にご注意ください。

注意

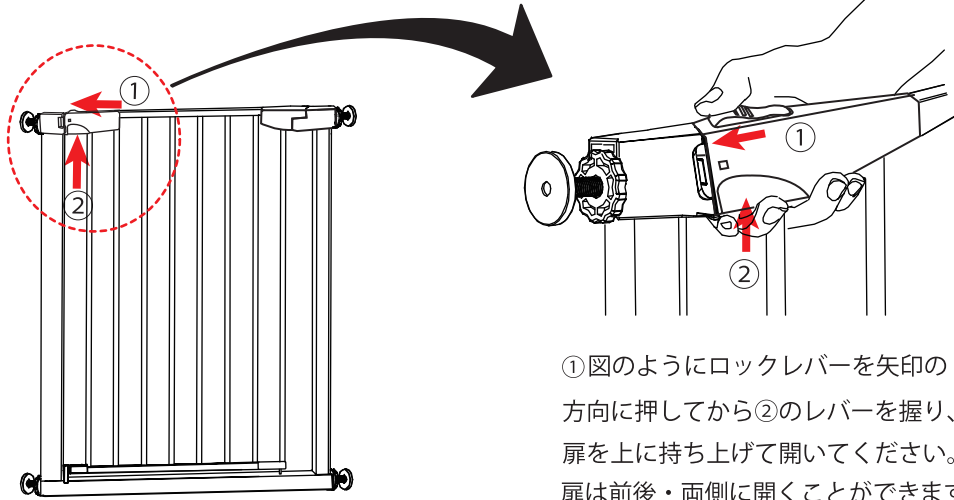
支柱は床に対して垂直になるように注意して取り付けてください。特に扉側の支柱は、確実に垂直に取り付けてください。
また前後に対しても垂直に取り付けてください。片側が勢い良く閉まったり、片側が自動で閉まらなくなったりという不具合の原因となります。

注意

注意 取付け場所に幅木がある場合（幅木の高さが4cm未満）など、製品をしっかりと取付け出来ない場合があります。その場合は使用を中止してください。また本製品は階段の階上側では取付けできません。

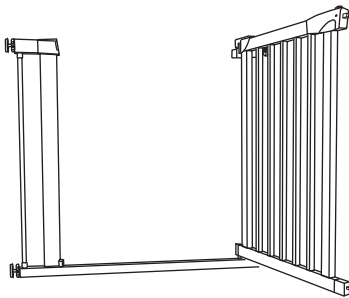


5 扉の開き方



①図のようにロックレバーを矢印の方向に押ししてから②のレバーを握り、扉を上を持ち上げて開いてください。扉は前後・両側に開くことができます。

6 扉開放機能



扉を90°開いた場合、扉開放機能が作動します。
扉を閉じる場合は、扉を閉まる方向に押ししてください。



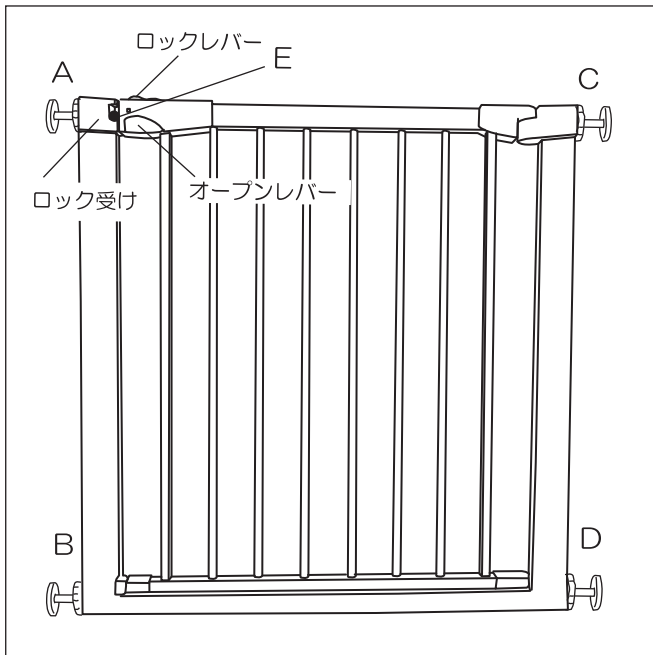
扉は自動で閉まるように設計してありますが、取り付け場所等により自動で閉まらない場合があります。出入するときは、扉が完全に閉まったことを確認してください。
扉を開放する場合は、近くにお子様がないことを必ず確認して下さい。

製造物責任保険について

弊社は、製品の品質については絶対の自信を持っていますが、消費者の皆様が正常に使用されておられた時に、万一製品の欠陥により事故が発生し、皆様の身体に損害をおかけした場合、その損害を補償するため保険会社と提携して「製造物責任保険」の契約をしています。万一事故が発生した場合は、直ちに弊社にご連絡ください。

扉がオートクローズしにくいときに試してください

- 本製品を取り付けた後、扉が自動で閉まりにくい場合は、下記を参考にして調節してみてください。



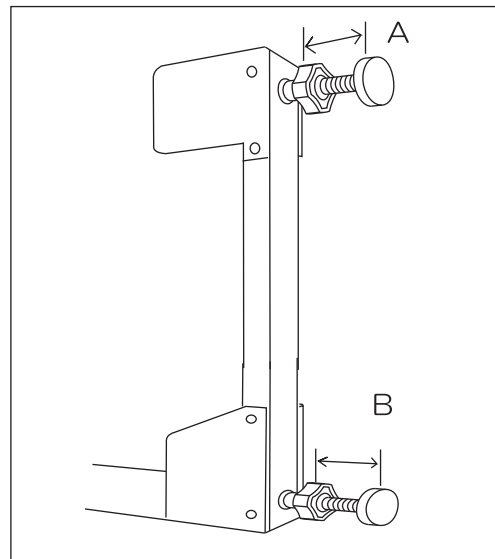
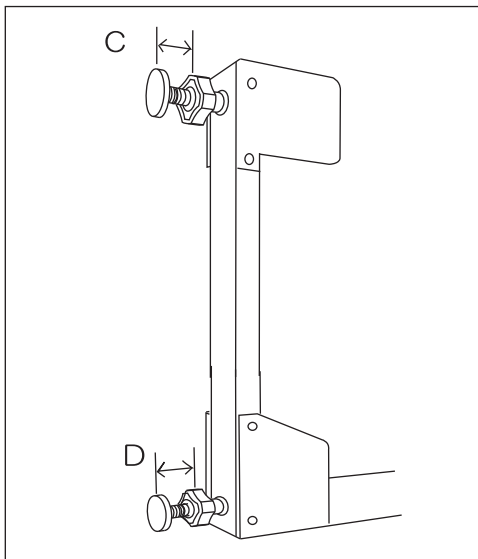
扉を床面に対して垂直に設置することが必要です。

床面に垂直に取り付けていない場合、片側が勢よく閉まり、もう片側が自動で閉まらなかったりします。ご注意ください。

C部分を強く締めすぎると、扉が反対側に傾きすぎて、E部のロック位置が合わないケースがあります。

※オープンレバーがロック受け部に当たって扉が閉まらない場合は、Cの間隔を短く、Aの間隔を長く調整してください。

下記の拡大図のように、A・Bのボルトの長さを長めに、C・Dのボルトの長さを短めに調整することにより、地面に対して垂直に取り付けられるようになります。



※上図の調整により、扉が床面に対して垂直の状態を保ってください。

扉が閉まるときに、一度行き過ぎてから戻ってくる場合があります。

これは不具合ではありませんのでご理解ください。

※長く使っていると扉が自動で閉まらなくなる場合があります。その場合は再度扉の垂直調整をしていただくと共に、扉の根元にホームセンターなどで市販されている潤滑油（シリコン）等をさしていただければ、スムーズに開閉するようになります。